

東京1区市民連合 会報 No.11 (部内資料)

〒169-0073 新宿区百人町1-25-7

Tel・Fax03-5577-7680

メールアドレス: 1kushimin@gmail.comツイッター: <https://twitter.com/1kushiminrengo>

「毎月勤労統計」違法調査は氷山の一角 参議院選挙で、野党の飛躍的な前進を！

新年おめでとうございます。今年もどうぞ
よろしくお願いいたします。



安倍第2次政権が誕生して、昨年12月でまる6年が経過、年が明けて7年目に入りました。「絶対権力は腐敗する」との言葉がありますが、安倍政権は

誕生の日から腐臭を放ち、日本の立憲主義を破壊する独断専行を繰り返してきました。

昨年末の臨時国会では、冒頭の所信表明演説で「臨時国会中に自民党の憲法改正案を国会に提示する」と発言しましたが、立憲野党の一致した行動で、国会の憲法審査会は一度も開かれることなく、閉会を迎えました。安倍総理がもくろむ憲法改悪は1ミリも前に進まなかったわけで、その背景には広範な市民の改憲反対の署名運動や街頭でのキャンペーンがあったことを忘れてはなりません。安倍総理は、総理の座にあり続ける限り、改憲に向けたあがきを繰り返すと思われまふ。私たちは警戒を怠らず、安倍総理の動きに対して国会で、街頭で反対の姿勢を訴えていく必要があります。私は、「国会に議席を預かっている限り、憲法改悪の国会発議はさせない」との公約を守るべく今後も力を尽くしてまいります。

昨年の臨時国会では、憲法改悪の動きはストップしたものの、国民生活に大きな影響を与える「水道法」「漁業法」「種子法」「入管法」などの改正案が成立してしまいました。これらの法案が最初に発案されたのは、内閣官房に設けられた「規制改革推進会議」「未来投資会議」「ま

ち・ひと・しごと会議」など、安倍総理が取り巻きの財界人や学者を集めた会議です。この会議が、自分たちに都合のよい法律を次から次へと考えて、各省庁に投げるのです。本来、法律は、各種の審議会や、役所内部の下からの議論の積み重ねがあって、その後、政党の政策調査会での議論を経て、閣議決定、法案提出という段取りを踏むものです。

それが、一連の法案は、首相官邸から「いつまでにこの法律を上げろ」という天の声を受け、役所はその下請け機関になっているのです。役所で熟議した法案ではありませんから官僚や大臣の答弁にずさんさが付きまといまふ。安倍政権の独断専行ぶりは、国会の審議軽視はもちろんのこと、役所の中からも議論を奪ってしまったのです。

もっとも官僚の側にも問題はあります。絶対権力におもねる姿勢が色濃く、平気で資料や統計をごまかす悪弊が蔓延しています。臨時国会での技能実習生の実態調査のデータ改ざんや、今年に入って明らかになった「毎月勤労統計」の違法な調査は氷山の一角です。安倍一強支配のもとで、たるみ切った行政に、緊張感を与えるには、選挙で野党の議席を増やして、国会が本来のチェック機能を果たすしかありません。今年は一地方選と参議院選挙の年です。安倍政権と対峙する野党の飛躍的な前進が必要です。

昨年の臨時国会から、私は衆議院の決算行政監視委員長に選任されましたので、国会の行政監視の役割が果たせるよう全力を傾注したいと思いまふ。
(衆議院議員・海江田万里)

※事務局から／原稿は早い時期にいただきましたが、掲載が遅れましたこと、お詫びいたします。

東京1区市民連合の維持・発展のためのカンパのお願い

衆議院議員総選挙での海江田万里さんの当選から、1年が経過しました。9条改憲への執念をはじめ、モリ・カケ問題の無責任対応、過労死を進める「働き方改革」の強行など、アベ暴走政治は止まるどころか加速すら見られます。ジャーナリストの中から「日本は新しい戦前になりつつある」という声も聞かれます。

暴走政治と9条改憲を止めるためには、今年の総選挙で結ばれた「基本政策」の実現こそが近道です。その運動を支える財政的裏付けがどうしても必要になっています。

そこで、昨年につづいてカンパのご協力を呼びかけることになりました。目標として80万円を設定しました。事務所の維持、ホームページの新設、会報の発行など、年間約80万円を必要としています。目標達成のためには、多くの方のご協力が不可欠です。年末で出費のかさむ時期ではありますが、趣旨をお汲み取りいただき、ご協力をお願いするものです。

東京1区市民連合呼びかけ人会議 (18/11/22)

(カンパ振込先)

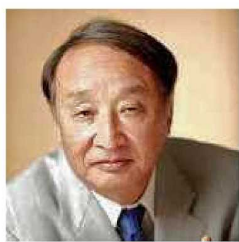
郵便振替 口座番号 00140-2-635126

名称 東京一区市民連合

アベノミクス破綻、米戦闘機爆買い、税金使ってポイント付与?.....

消費税増税は、何をもちたらずか

戦争させない千代田の会第41次行動学習会・東京1区市民連合共同行動



▼とき／2月12日(火)

午後6時開場、6時30分開会

▼会場／九段生涯学習館・6階ホール

▼講師／金子勝さん(立教大学特任教授)

▼資料代／500円(学生・無料)



今年10月から消費税を10%にすることを、安倍政権は当然のことのようにメディアを「動員」して大宣伝を行っています。その本質について、テレビでも辛口批評でおなじみの立教大学・金子勝特任教授が語ります。

戦争させない千代田の会と東京1区市民連合のコラボ学習会です。くらしと営業に大きな影響を与える消費税問題、寒さを吹き飛ばす学習会にしましょう。ぜひご参加を。

2. 12消費税学習会に参加しましょう

1月28日から通常国会が始まりました。この国会は海江田さんご指摘のように、勤労統計問題で波乱含みとなっています。改ざん・隠ぺいの上に今度は違法調査。とどまるところを知らない安倍内閣の失態政治に、いまこそトドメを刺したいものです。さらに今年は10月から

消費税を10%にするといいです。この税率アップの理由も、違法勤労統計で破綻しています。

1区市民連合の共同行動は、今回、「戦争させない千代田の会」が行う消費税問題の学習会と一緒に行動することになりました。誘い合わせて参加をお願いするものです。(事務局)